**2017.3.11　東北大学　飛翔型「科学者の卵　養成講座」平成28年度発表会**

東北大学　飛翔型「科学者の卵　養成講座」に自己推薦枠から参加していた鹿沼高校　化学部　1年　阿久津　亘汰　さんが、研究発展コースⅠに選抜されました。冬休み中に東北大学で集中的に研究に携わり3月11日に**「再生可能エネルギーデバイスに応用する高機能ナノ粒子を自分の手で合成し、電子顕微鏡を使って、実際に見てみよう！」**という発表題目で口頭発表、ポスター発表を行いました。その結果　ポスター発表の部において第2位を獲得しました。さらに、研究発展コースⅠにおいても最優秀賞にも選出されました。この結果は、来年度の研究重点コース(科学者の卵2年目の研究)につながるもので、海外研修や、国際学会での発表、科学研究賞への応募、国際科学誌への論文投稿などさらに高度な研究を目指すことができます。

**東北大学に　飛翔型「科学者の卵 養成講座」について**

本講座は、東北大学が科学に興味がある高校生1，2年生を対象に研究支援をしていただけるものです。大学での先端研究についての講義や実験・体験、さらには留学生との交流などを通じて、研究力・科学力・国際性を身につけ、将来世界で活躍できる人材の育成を目指しているものです。高校１・２年生を対象にした本講座では、講義や実験にとどまらず、優秀者には大学での実習・研究や海外研修の機会(昨年参加)を提供していただけるなど、創造的科学人材の育成を目指すことも特色のひとつとなっております。高校の枠を越え、科学に意欲・関心のある高校生が東北大学に集い、さらにすぐれた成果に対して国際会議での発表や論文発表、各種科学研究コンテストへも挑戦することで、科学者の卵として大きく飛翔する機会を提供してくれております。

**応募方法**

応募方法は、「自己推薦」、「学校推薦」、「スカウト」の３種類があります。

・自己推薦は、個人で応募するもので定員90名。(鹿沼高校参加者は、この枠での応募)

・学校推薦は、SSH校などからの学校推薦枠。

・スカウトは、大学教員の推薦によるもので、学校推薦とスカウト合わせて40名。

上記3部門合計で参加者130名の高校生で構成されています。

研究発展コースⅠとは、上記130名の中から選抜された生徒34名となります。その中から口頭発表、ポスター発表の部に分かれて審査が行われました。